

単元名 こん虫のかんさつ

授業者:1組 担任 山下 友義

小単元 こん虫のすみか

使用アプリ Jamboard



本時の「評価規準」【思考力・判断力・表現力】

身の周りの昆虫と環境とのかかわりについて、複数の昆虫を比較して考察し、自分の考えを表現している。

学習展開	アナログとデジタルの活用
1. 既習内容を思い出す。 ・モンシロチョウはどんなところで見ることができかな？ 2. 前時の活動をふり返る。 ・どんなこん虫が見られたの？ 3. 本時の問題を確認する。 ◎こん虫は、どんなところにいるのだろうか。	3. 問題をノートに書く。
4. Jamboardの図を使って、考えをまとめていく。 ・そのこん虫が見られる場所(図) ・その場所で見られる理由(付箋) ※付箋でなく、ノートに書いてもよい。 【思考】 5. 近くの友達と交流する。 【表現】 6. 自分の考えを見直す。 【思考・判断】 7. 全体で交流する。 【表現】	4. 図の移動ややり直しが可能な点など、利便性のよさからJamboardを活用。  【評価B基準】 付箋を使って自分の考えを書くことができている。 【手立て】 小集団交流を通して、気づいたことなどを書けるようにする。
8. 本時の学習をまとめる。 ・こん虫は、食べ物のある場所やかくれるところがある場所に多くいる。 【表現】 9. 本時の学習をふり返る。 ・〇〇することで、こん虫がどんなところにいるかを考えることができた(わかった)。	8. まとめをノートに書く。 9. ふり返りをノートに書く。

「振り返り」の工夫

どの方法がよくわかったのかをふり返ることで、学びの方法という視点をもてるようにする。

授業者より(実践してみて)